

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）



## 目的

中・大規模建築物の木造木質化に対する設計・施工段階からの支援により、事例の増加、全国各地の木材利用・森林整備を促進

## 対象事業

**主要構造部に国産木材を一定以上使用する**  
対象施設の建築に係る**実施設計・建築工事**

## 対象施設

東京都内の**中・大規模の民間施設**  
(オフィスビルや商業施設等)  
※住宅部分は対象外(社宅・寮・これに類するものは可)

## 事業申請対象者

都内において、中・大規模の民間建築物を  
**新築または改築する者**

## 補助率等

### 設計支援

建築物の実実施設計に係る経費の**2分の1以内**

▷**下限額500万円・上限額5,000万円**

### 施工支援

建築物の施工(工事委託等)に係る経費のうち、  
木造木質化に係る経費の**2分の1以内**

**または建築工事費の15%以内**

▷**下限額5,000万円・上限額5億円**

## 申請期限

実施設計・建築工事とも**令和8年9月30日締切**

## <申請フロー(施工支援)>

事前相談

申請書提出

審査会

交付申請

着手  
(中間報告)  
竣工

完了検査

実績報告

補助金支出

詳細はHP参照

(公財) 東京都農林水産振興財団HP (<https://www.tokyo-aff.or.jp/site/forest/33227.html>)

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）

補助要件（以下の**全て**を満たすことが必要）

## ア. 建築物の規模

### 木造の場合

- ・延床**500㎡**以上
- ・**4階建**以上  
(耐火・準耐火は3階建以上)

### 混構造の場合

- ・延床**1,000㎡**以上

## イ. 主要構造部に

### 国産木材を一定以上使用

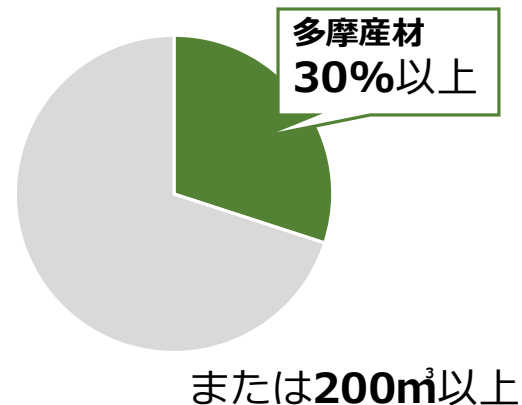
木造または  
一部木造の場合

**0.15㎡/㎡**

混構造の場合

**0.05㎡/㎡**

## ウ. 使用する国産木材に一定以上 多摩産材を使用



## 設計支援

令和9年2月末日までに実施  
設計委託の支払いを完了し、  
工事着手した上で、補助金の  
請求ができること

## 工事支援

令和13年2月末日までに工事  
請負代金の支払いを完了し、  
補助金の請求ができること

## エ. 建物の耐久性確保について

設計上の配慮や維持管理、  
メンテナンス等に関する  
十分な配慮があること

## オ. 森林資源の持続可能性に配慮

した木材・木材製品を調達する  
計画があること

## カ. 木造建築物の普及に寄与できること

- ・完成建築物内にプレートを設置
- ・木造建築物の普及啓発への協力
- ・建築写真の提供 等

**木の街並み創出事業**をはじめ  
他の補助金との併用可！  
(※要相談)

詳細はHP参照

(公財) 東京都農林水産振興財団HP (<https://www.tokyo-aff.or.jp/site/forest/33227.html>)

# 中・大規模建築物の木造木質化支援事業（産業労働局）

## 補助金交付決定事例



© FUMITO SUZUKI

竹中育英会学生寮



© FUMITO SUZUKI



H10芝公園



コモンズ立川立飛



東京農業大学学生寮